

## 数原孝憲オーラル・ヒストリー

### 別冊資料

#### 数原孝憲大使手書きメモ

本資料は、1975年1月から1976年7月まで外務省国連局軍縮室長を務め、日本のNPT（核不拡散条約）批准を担当された数原孝憲氏の手書きメモである。数原氏は当時、外務省の方針や省内外の様々な会議等の模様をこのメモ帳に記録しておられ、2019年2月に公開された『数原孝憲オーラル・ヒストリー』のための聞き取りの際にも、随時これを参照された。

日本のNPT批准については、その6年前のNPT署名とは異なり、当事者の証言や研究が十分に揃っていない。そのため本メモ帳は、NPT批准の経緯やその際の外務省、自民党幹部らの思惑を知る重要な手がかりとなりうる貴重な記録と思われる。そこでこの度、数原氏の了解を得て、別冊資料としてここに公開することとなった。

今回公開されるのは、数原氏が軍縮室長を務めておられた時期に使用された計13冊のメモ帳であり、便宜上、時系列順に番号を振った。それぞれの該当期及び主なNPT関連の出来事は以下のとおりである。

| 番号 | 枚数 | 時期              | 主な出来事                                 |
|----|----|-----------------|---------------------------------------|
| 1  | 32 | 1975年1～2月       | 三木武夫首相が施政方針演説でNPT批准の意向を表明（1/24）       |
| 2  | 30 | 2～3月            | 自民党内で審議（1/31～）                        |
| 3  | 32 | 4月              | 宮沢喜一外相が米国を訪問（4/9～13）                  |
| 4  | 32 | 4～6月            | NPTを国会に提出（4/25）／第1回NPT再検討会議開催（5/5～30） |
| 5  | 17 | 6～7月            | 継続審議決定（6/19）                          |
| 6  | 32 | 7～8月            | 三木首相が米国を訪問し共同新聞発表で核の傘に言及（8/6）         |
| 7  | 31 | 8～10月           | 臨時国会開催（9/11～）／ジョンソン米SALT首席代表が来日（9/22） |
| 8  | 34 | 10～11月          | 社会党訪米団が訪米しNPT批准を約束（11/15）             |
| 9  | 29 | 12月<br>～1976年1月 | 臨時国会で継続審議決定（12/17）                    |
| 10 | 28 | 1976年1～3月       |                                       |
| 11 | 31 | 3月              | 衆議院で審議（3/5～）                          |
| 12 | 26 | 4～5月            | 衆議院本会議で採択（4/28）                       |
| 13 | 24 | 5月～             | 参議院本会議で採択（5/24）／NPT批准を閣議決定（6/1）       |

本資料が今後の研究に資することがあれば幸いである。

「核不拡散体制の成立と安全保障政策の再定義」プロジェクト